

調査実施 2019年7月10日(水) 曇り 温度 20 (11時)
 調査場所 府中市・武蔵台公園周辺
 参加者 市担当部署:2名 / 自然環境調査委員11名 (昆虫担当委員2名)
 見学者 なし
 調査・報告 田中、森田、(市:中澤)
 確認 昆虫類 = 8目30科42種

卵 : / 幼態・蛹 : / 成虫 : / 成虫の異常形 : / 死骸 : *

目	科番	科	種	状態	確認場所	確認時条件
トンボ目	1113	トンボ科	アキアカネ	○	武蔵台 A下地区	目撃・撮影
カマキリ目	1302	カマキリ科	オオカマキリ・幼態		武蔵台 B地区	目撃・撮影
バッタ目	1606	キリギリス科	ササキリ・幼態		武蔵台 B・C地区	目撃・撮影
カメムシ目	1914	セミ科	アブラゼミ	○	武蔵台 C地区	目撃
	1930	ヘリカメムシ科	ハリカメムシ	○	武蔵台 A下地区	目撃・撮影
チョウ目	2501	セセリチョウ科	ダイミョウセセリ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2503	タテハチョウ科	ヒカゲチョウ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2503		サトキマダラヒカゲ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2504	アゲハチョウ科	クロアゲハ	○	武蔵台 C下地区	目撃
	2504		モンキアゲハ	○	武蔵台 A下地区	目撃
	2505	シロチョウ科	モンシロチョウ	○	武蔵台 C地区	目撃
ハエ目	2731	クロバエ科	キンバエ	○	武蔵台 B・C・D地区	目撃・撮影
	2733	ニクバエ科	センチニクバエ	○	武蔵台 C地区	目撃
コウチュウ目	2800	クチキムシ科	クチキムシ	○	武蔵台 B地区	目撃・撮影
	2839	クワガタムシ科	コクワガタ	○	武蔵台 C地区	目撃
	2842	コガネムシ科	カナブン	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影
	2842		アオドウガネ	○	武蔵台 B地区	目撃・撮影
	2852	タマムシ科	クロナガタマムシ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2852		ムネアカナガタマムシ	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影
	2856	コメツキムシ科	アカアシオオクシコメツキ	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影
	2880	テントウムシ科	トホシテントウ	○	武蔵台 B地区	目撃・撮影
	2880		ナミテントウ	○	武蔵台 A下地区	目撃・撮影
	2880		ナナホシテントウ	○	武蔵台 A下地区	目撃・撮影
	2887	オオクスイムシ科	ヨツボシオオクスイ	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影
	2892	ケシクスイ科	ヨツボシケシクスイ	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影
	2918	ゴミムシダマシ科	ハムシダマシ	○	武蔵台 A下地区	目撃・撮影
	2921	カミキリムシ科	ゴマダラカミキリ	○	武蔵台 A上地区	目撃
	2921		ノギリカミキリ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2922	ハムシ科	イチモンジカメノコハムシ・幼態		武蔵台 B地区	目撃・撮影
	2922		ヘリグロテントウノミハムシ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2922		ウリハムシ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2922		コガタルリハムシ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	2922		イチモンジカメノコハムシ	○	武蔵台 B地区	目撃・撮影
	2923	ヒゲナガゾウムシ科	エゴヒゲナガゾウムシ	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影
	2925	オトシブミ科	オトシブミ	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影
	2928	ゾウムシ科	カシワクチフトゾウムシ	○	武蔵台 A下地区	目撃・撮影
2928	クリアナアキゾウムシ		○	武蔵台 A下地区	目撃・撮影	
2928	チョッキリゾウムシ科	ハイイロチョッキリ	○	武蔵台 D地区	目撃・撮影	
ハチ目	3000	ヒメバチ科	シロスジヒメバチ	○	武蔵台 B地区	目撃・撮影
	3000	ムシヒキアブ科	サキグロムシヒキ	○	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	3017	スズメバチ科	オオスズメバチ	○	武蔵台 C・D地区	目撃・撮影
	3017		キボシアシナガバチ	○	武蔵台 A上地区	目撃・撮影

8

30

43

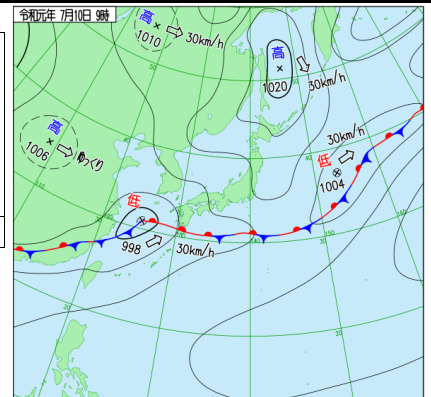
所感




























今季、初めてアブラゼミの声を聞いた。ニイニゼミの抜け殻もあったが、成虫は確認できなかった。
 ノギリカミキリを で確認などコウチュウ類が多く確認できた。 森田
 低温、長雨が続き合間での調査であったが、多くの甲虫類が確認できた。
 もう少し気温が上がるとさらに多くの昆虫が確認できると期待している。 田中

ハムシダマシ

コクワガタ

アカアシオオクシコメツキ



オオカマキリ・幼態	ササキリ・幼態	クロナガタムシ	ムネアカナガタムシ
			
トホシテントウ	アキアカネ	ヨツボシオオクスイ	カナブン
			
ヘリグロテントウノミハムシ	コガタルリハムシ	ウリハムシ	ハイイロチョッキリ
			
クリアナアキゾウムシ	エゴヒゲナガゾウムシ	キボシアシナガバチ	カシワクチプトゾウムシ
			
ヨツボシケシキスイ	ナミテントウ	クチキムシ	ハリカメムシ
			
アオドウガネ	サキグルムシヒキ	ノコギリカミキリ	シロスジヒメバチ
			
オオスズメバチ	ダイモウセリ	ヒカゲチョウ	サトキマダラヒカゲ
			
キンバエ	ナナホシテントウ	イチモンジカメノコハムシ	マドガ
